

国立教育政策研究所教育課程研究センター 教育課程研究指定校事業 研究構想図

思考力・判断力・表現力を育成する指導方法の研究～書くこと，説明することを重視した言語活動を通じて～

岡山県立岡山芳泉高等学校

### 目指す生徒像

- 問題に対して様々な角度からの解決を試みることができ，解答の流れを適切なことばや式を用いて書き表すことができる。
- 自分が解けた問題をクラスメイトに分かりやすく説明できる。
- 類題や疑問を自発的に解こうと試みる。

実践・検証・改善・定着

## 芳泉数学科授業 スタンダード

適切な  
素材の収集

I C T 機器  
の活用

発問の  
工夫

協同学習の  
導入

答案の書き方  
指導の工夫

ワークシート  
の活用

平成26年度重点目標（学校全体）  
「主体的・積極的に学習，行動する生徒の育成」

### 研究仮説

学習の区切りがいいところで問題演習の時間を設け，その解答を生徒に説明させる活動を取り入れることと，この授業を円滑に進めるため，普段の授業においても言語活動を積極的に取り入れることで思考力・判断力・表現力が高まるだろう。

生徒の  
実態

ほとんどの生徒が国公立大学進学を目指しており，学習の必要性を把握している。  
素直な生徒が多く，与えられたものはきちんとこなすので，基礎・基本は定着している。

受け身な生徒が多く，学習内容を活用する力が乏しい。  
論理的な答案作成が苦手である。